

計画実現のための行政経営の更なる推進

施策 01 持続可能な行政経営の推進

施策のプロフィール

施策の対象	施策の意図
市行財政	健全な財政運営に努めるとともに、将来にわたって持続可能な行政経営が行われます。

施策の成果状況と評価

指標	実質公債費比率（3か年平均）	単位	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	目標値 (R04)	指標の うごき
①	【財政課】	%	7.0	5.9	8.6	8.8	☂ (低下)
評価	<p>(状況) 実質公債費比率(3か年平均)は8.6%で、総合計画基準値(H28)と比較し1.6ポイント増加し、順調ではありません。</p> <p>(原因) 普通会計の公債費の元利償還金に、公営企業等の元利償還金に対する繰出金を加えた「実質的な公債費の一般財源」が、標準財政規模に占める割合の3年間平均値として示したものです。交付税措置のある起債を厳選して活用していることで、国が定める「早期健全化基準」と比べて健全な指標を維持しておりますが、茶畑地区産業拠点整備事業の債務を令和元年度に償還したことに伴い「実質的な公債費の一般財源」が一時的に増加しましたが、本指標は3か年平均であり、令和3年度までは影響を受けることとなります。</p>					目 標 達 成 度 ■■■ (高)	
②	【企画政策課】	%	42.1	51.2	43.5	50.0	☀ (向上)
評価	<p>(状況) 総合計画の施策成果指標向上割合は43.5%で、前年度と比較すると7.7ポイント減少しましたが、総合計画基準値(H28)と比較すると1.4ポイント増加しており、順調です。成果指標が「向上」は113件あり、「持続可能な行政経営の推進」及び「学校教育の推進」の施策の向上数が最も多い9件、次いで「防災・減災対策の推進」の施策が8件となりました。</p> <p>(原因) 第8次総合計画の重点事項を含む施策や、前年度の成果動向審議で優先度が高いとされた施策は、行政評価に基づいた積極的な事業展開が図られたことが要因と考えられます。</p>					目 標 達 成 度 ■■■ (低)	
③	【財政課】	%	17.4	18.2	15.7	10.0	☂ (低下)
評価	<p>(状況) 令和元年度末の財政調整基金残高は約29億4,700万円で、標準財政規模約187億7,500万円に占める割合は15.7%となりました。総合計画基準値(H28)と比較し1.7ポイント減少しましたが、目標値10%以上を達成しています。</p> <p>(原因) 令和元年度に財政調整基金約17億7,900万円を繰入れましたが、繰入額のうち約12億7,100万円は平成30年度に収入があった茶畑地区産業拠点整備事業に係る財産収入を令和元年度に繰上償還するために財政調整基金に一時的に積立てたものであり、実質的な基金残高の減少は約5億円となっています。これにより平成30年度の成果指標は特殊事情による一時的な状況であったと考えています。</p>					目 標 達 成 度 🏰 (達成)	

指標の動きのお天気マークは、総合計画時点の基準値との変化・状況を示しています。

※指標の実績値の推移を示すグラフについては、目標値を設定する際に基準とした平成28年度からの数値を表記しておりますが、総合計画の計画期間は、平成30年度から令和04年度までです。

□基本事項の成果状況と評価

基本事項 01	計画的な行政経営の推進 (PDCA)
基本事項 02	健全な財政運営の推進
基本事項 03	公共施設マネジメントの推進
基本事項 04	適正な人事管理
基本事項 05	自主財源の確保

基本事項01 計画的な行政経営の推進 (PDCA)

指標①	行政経営情報の一元管理が進んでいると思う職員の割合	単位	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【企画政策課】	%	58.6	86.7	86.1	65.0	(向上)
評価	<p>(状況) 行政経営情報の一元管理が進んでいると思う職員の割合は86.1%で、前年度と比較すると0.6ポイント減少しましたが、総合計画基準値 (H28)と比較すると27.5ポイント増加しており、順調です。内訳としては、「そう思う」が9.13%、「どちらかといえばそう思う」が76.97%でした。職位別では、課長以上が96.56%と最も高く、係長は81.9%と低くなっています。</p> <p>(原因) 行政評価について、段階的に評価手法を改善しながら予算との連携を図ってきており、平成29年度からは「まちづくり報告書」を作成し公表したことで、説明責任を果たすという一つの目的が明確化されたためと考えられます。</p>						目標達成度
		(達成)					

基本事項01 計画的な行政経営の推進 (PDCA)

指標②	総合計画の基本事項成果指標向上割合	単位	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【企画政策課】	%	44.5	52.4	45.8	50.0	(向上)
評価	<p>(状況) 総合計画の基本事項成果指標向上割合は45.8%で、前年度と比較すると6.6ポイント減少しましたが、総合計画基準値 (H28)と比較すると1.3ポイント増加しており、順調です。成果指標が「向上」は97件あり、「防災・減災対策の推進」及び「持続可能な行政経営の推進」の基本事項の向上数が最も多い8件となりました。</p> <p>(原因) 第8次総合計画の重点事項を含む施策や、前年度の成果動向審議で優先度が高いとされた施策は、行政評価に基づいた積極的な事業展開が図られたことが要因と考えられます。</p>						目標達成度
		(低)					

基本事項01 計画的な行政経営の推進 (PDCA)

指標③	行政評価の考え方を意識して事業を推進している職員の割合	単位	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【企画政策課】	%	64.6	80.8	84.2	70.0	(向上)
評価	<p>(状況) 行政評価の考え方を意識して事業を推進している職員の割合は84.2%で、前年度と比較すると3.4ポイント増加し、総合計画基準値 (H28)と比較すると19.6ポイント増加しており、順調です。内訳としては、「そう思う」が13.7%、「どちらかといえばそう思う」が70.5%でした。職位別では、課長以上が98.27%と最も高く、係員は79.0%と低くなっています。</p> <p>(原因) 平成26年度から本格的に取り組んできた、現在の行政評価の目的や考え方、手法などが、浸透してきたことが要因と考えられます。</p>						目標達成度
		(達成)					

基本事項02 健全な財政運営の推進

指標①	経常収支比率	単位	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【財政課】	%	89.8	95.5	96.4	90.0	(低下)
評価	<p>(状況) 経常収支比率は96.4%で、前年度と比較し0.9ポイント増加し、総合計画基準値 (H28)と比較し6.6ポイント増加しており、目標値を大きく上回っており、順調ではありません。</p> <p>(原因) 財政構造の弾力性を表す指標で、経常一般財源に対する経常経費充当一般財源の割合から算出され、90%を超えないことが望ましいとされています。保健環境組合分担金 (ごみ処理経常経費分) 等の経常経費が増加したことなどにより、指標が悪化しました。</p>						目標達成度
		(低)					

□基本事項の成果状況と評価

基本事項 01	計画的な行政経営の推進 (PDCA)
基本事項 02	健全な財政運営の推進
基本事項 03	公共施設マネジメントの推進
基本事項 04	適正な人事管理
基本事項 05	自主財源の確保

基本事項02 健全な財政運営の推進

指標②	市民一人当たりの地方債現在高	単位	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【財政課】	円	469,817	495,227	507,573	460,000	(低下)
評価	(状況) 市民一人当たりの地方債現在高は507,573円で、前年度と比較すると12,346円増加し、総合計画基準値 (H28) と比較すると37,756円増加しました。なお、市の借金である市債残高は約386億3,800万円です。 (原因) 震災からの復旧・復興事業及び台風第19号災害復旧事業で、国の財政支援を受けるためには市債を発行する必要があったことから市債残高が増加しました。また、分母となる人口の減少も要因です。						目標達成度
							(低)

基本事項02 健全な財政運営の推進

指標③	一般会計における基礎的財政収支 (プライマリーバランス)	単位	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【財政課】	万円	-700	141,900	167,600	0	(向上)
評価	(状況) 基礎的財政収支 (プライマリーバランス) は、政策的な支出を借金に頼らず、その年度の税収等で賄い、後年度負担に転嫁していないかを示す指標です。総合計画基準値 (H28) は赤字でしたが、平成29年度から黒字に回復し、令和元年度も約16億7,600円の黒字となりました。 (原因) 黒字になった要因は、総合計画基準値 (H28) と比較し、市債の借入額が減少したことなどによるものです。						目標達成度
							(達成)

基本事項03 公共施設マネジメントの推進

指標①	指定管理者制度等の民間による公共施設運営割合	単位	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【企画政策課】	%	15.6	16.7	16.2	16.5	(向上)
評価	(状況) 指定管理者制度等の民間による公共施設運営割合は16.2%で、前年度と比較すると0.5ポイント減少しましたが、総合計画基準値 (H28) と比較すると0.6ポイント増加しており、順調に推移しています。 (原因) 指定管理者制度の活用を推進し、老朽化した施設の廃止や施設・機能の統合など、適正化に努めていることが要因です。 なお、新たな施設が令和元年度中に完成し直営で運営していることから指定管理者制度を活用している施設数は平成30年度と変わらないため前年度より割合が低下しています。						目標達成度
							(達成)

基本事項03 公共施設マネジメントの推進

指標②	市民一人当たりの公共施設維持管理費	単位	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【行政管理課】	円	47,521	71,408	45,188	47,000	(向上)
評価	(状況) 市民一人当たりの公共施設維持管理費は45,188円で、前年度と比較すると26,220円減少し、総合計画基準値 (H28) と比較すると2,333円減少しており、目標値を達成しています。 (原因) 平成30年度に市民交流センターの整備が終了したことに伴い、整備費が減少したことが原因と考えられます。						目標達成度
							(達成)

□基本事項の成果状況と評価

基本事項 01	計画的な行政経営の推進 (PDCA)
基本事項 02	健全な財政運営の推進
基本事項 03	公共施設マネジメントの推進
基本事項 04	適正な人事管理
基本事項 05	自主財源の確保

基本事項03 公共施設マネジメントの推進

指標③	インフラ保全計画の策定件数	単位	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【行政管理課】	件	3	4	4	5	(横ばい)
評価	(状況) インフラ保全計画の策定件数は4件で、前年度と同数ですが、総合計画基準値 (H28) と比較すると1件増加しており、順調です。 (原因) 目標値の5件のうち未策定の1件は、農業集落排水施設に関する保全計画で、策定期間は未定となっています。						目標達成度
							(中)

基本事項04 適正な人事管理

指標①	正規職員数	単位	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【人事課】	人	582	595	591	577	(横ばい)
評価	(状況) 正規職員数は591人で、前年度と比較すると4人減少しましたが、総合計画基準値 (H28) と比較すると9人増加しました。平成28年3月に策定した定員適正化計画により、平成27年から10年間で再任用を除く正職員を12人削減し、再任用を含めた総数を平成27年度と同数とすることを目標に取り組んでいます。 (原因) 新たな行政課題及び増大する保健福祉需要に対応するため、正職員は基準値から13人の増加となりました。一方、再任用職員については、再任用職員の退職により4人の減少となりました。						目標達成度
							(低)

基本事項04 適正な人事管理

指標②	優秀な人材が確保されていると思う職員の割合	単位	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【人事課】	%	81.4	78.4	81.9	85.0	(横ばい)
評価	(状況) 優秀な人材が確保されていると思う職員の割合は81.9%であり、総合計画基準値 (H28) と比較し0.5ポイント上昇しています。係長以上は86.8~89.7%と高水準に達していますが、係員は78.8%と若干低い水準であるものの、前年度よりも4.6ポイント上昇しています。 (原因) 係員は、上司の指示による業務や同僚と事務分担をしながらの進める業務、あるいは補助的な役割を担う業務など、自身の担当する業務の質や量によっては、周囲に対する評価が低くなる可能性が考えられます。						目標達成度
							(低)

基本事項05 自主財源の確保

指標①	法人未申告数	単位	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【税務課】	件	31	18	31	25	(横ばい)
評価	(状況) 法人未申告数は31件で、前年度と比較すると13件増加しましたが、総合計画基準値 (H28) と比較すると同数であり、横ばいです。 (原因) 文書等により自発的な申告を促す取り組みを行っていますが、未申告法人は、繰返す傾向にあります。実態調査、決定等により一時的に減少しましたが、令和元年度は、水害等により十分な調査ができなかったため昨年度と比べて増加しました。						目標達成度
							(低)

□基本事項の成果状況と評価

基本事項 01	計画的な行政経営の推進 (PDCA)
基本事項 02	健全な財政運営の推進
基本事項 03	公共施設マネジメントの推進
基本事項 04	適正な人事管理
基本事項 05	自主財源の確保

基本事項05 自主財源の確保

指標②	市税収納率	単位	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【収納課】	%	97.5	98.6	98.8	97.5	(向上)
評価	<p>(状況) 市税収納率は98.8%で、前年度と比較すると0.2ポイント増加し、総合計画基準値 (H28) と比較すると1.3ポイント増加しており、順調です。</p> <p>(原因) 納税意識の向上、並びに平成30年7月に開設した納税コールセンターにより、納付忘れなど滞納初期段階の方の自主納付を促すことができたため、職員が滞納整理に注力できたことが要因と考えられます。また、適切な不納欠損処理に努めたことも要因の一つとして考えられます。</p>					目標達成度	
		(達成)					

基本事項05 自主財源の確保

指標③	使用料・手数料等の独自性の高い自主財源額 (市税、特定目的の基金繰入金、繰越金を除く)	単位	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【財政課】	万円	229,400	264,200	418,200	180,000	(向上)
評価	<p>(状況) 使用料・手数料等の独自性の高い自主財源額は約41億8,200万円で、前年度と比較すると約15億4000万円増加し、総合計画基準値 (H28) と比較すると約18億8,800万円増加しており、順調に推移しています。</p> <p>(原因) 財産収入で茶畑地区産業拠点整備事業用地売払代13億2,000万円、諸収入で中小企業振興資金融資貸付金返納金3億円それぞれ減少しましたが、財政調整基金繰入金が約17億7,900万円増加したことなどが要因です。</p>					目標達成度	
		(達成)					

計画実現のための行政経営の更なる推進

施策 02 効果的で効率的な事務の執行

施策のプロフィール

施策の対象	施策の意図
市民	市民へ質の高いサービスが効率的に提供できています。

施策の成果状況と評価

指標 ①	市の行政サービスに満足している市民の割合	単位	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	目標値 (R04)	指標の うごき
		【行政管理課】	%	87.7	89.7	-	
評 価	<p>(状況) 市の行政サービスに満足している市民の割合は、実績値を2年に1度実施する市民アンケートによる取得としているため、実績値が未取得となっています。ただし、東日本大震災後に分散していた市庁舎が、平成29年5月以降、新庁舎として一つの建物で行政サービスを提供できるようになったため、高位で推移していると推測されます。</p>						---
		目標 達成度	---				

指標 ②	効果的で効率的な事務が執行されていると思う職員の割合	単位	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	目標値 (R04)	指標の うごき
		【行政管理課】	%	69.1	82.8	85.4	
評 価	<p>(状況) 効果的で効率的な事務が執行されていると思う職員の割合は85.4%で、総合計画基準値(H28)と比較し16.3ポイント増加しており、順調に推移しています。なお、前年度の82.8%と比較しても2.6ポイント増加しており、特に40代で4.6ポイント、50代以下で3.1ポイント増加するなど、係長から課長補佐までの職位で増加率が高くなっています。 (原因) 行政評価と予算の連動など、効果的で効率的な事務への取組が浸透し始めていることが原因の一つと考えられます。</p>						☀ (向上)
		目標 達成度	☑ (達成)				

指標の動きのお天気マークは、総合計画時点の基準値との変化・状況を示しています。

※指標の実績値の推移を示すグラフについては、目標値を設定する際に基準とした平成28年度からの数値を表記しておりますが、総合計画の計画期間は、平成30年度から令和04年度までです。

□基本事項の成果状況と評価

基本事項 01	I Tの適切な管理
基本事項 02	窓口サービスの向上
基本事項 03	適正な事務の執行

基本事項01 I Tの適切な管理

指標①	基幹系システム稼働率	単位	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【行政管理課】	%	100.0	100.0	100.0	100.0	(向上)
評価	<p>(状況) 基幹系システムのネットワーク障害がありましたが、機器の保守が適正に行われ、情報資産の安定運用が図られました。 (原因) 基幹系システムのネットワーク機器が故障し、半日間システムが利用できない状態になりました。基幹系システムで管理する情報資産を信頼性の高いデータセンターで常時監視しながら運用しています。</p>	<p>(%)</p>					目標達成度
							(達成)

基本事項01 I Tの適切な管理

指標②	セキュリティ事故発生件数	単位	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【行政管理課】	件	0	0	0	0	(向上)
評価	<p>(状況) セキュリティ事故発生件数は0件であり、情報漏えい事故や事件が未然に防止されています。 (原因) 情報セキュリティポリシーの見直しや情報セキュリティ研修の実施により、組織的な対策がしっかりと行われていたことが原因と考えられます。</p>	<p>(件)</p>					目標達成度
							(達成)

基本事項02 窓口サービスの向上

指標①	窓口サービスに満足している市民の割合	単位	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【企画政策課】	%	87.3	91.5	-	→	---
評価	<p>(状況) 窓口サービスに満足している市民の割合は、実績値を2年に1度実施する市民アンケートによる取得としているため、令和元年度の実績値は未取得です。 平成29年5月以降市役所新庁舎の窓口サービスは、コンシェルジュによる案内や窓口順番の見える化など案内方法等も充実したことから、満足している市民の割合は、平成30年度と同程度で推移していると推測されます。</p>	<p>(%)</p>					目標達成度

基本事項03 適正な事務の執行

指標①	不適切な事務処理（重大なもの）が行われた件数	単位	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【行政管理課】	件	0	1	1	0	(低下)
評価	<p>(状況) 不適切な事務処理（重大なもの）が行われた件数は1件で、前年度と同数であり、総合計画基準値（H28）と比較し1件増加しており、順調ではありません。 (原因) 令和2年2月に市内で発生した窃盗事件で市の臨時職員が逮捕されました。採用して間もない職員とはいえ、組織的危機感を浸透できなかったことが要因の一つです。</p>	<p>(件)</p>					目標達成度
							(低)

計画実現のための行政経営の更なる推進

施策 03 開かれた行政の推進

施策のプロフィール

施策の対象	施策の意図
市民	情報発信、広聴、情報公開を通じて市政への関心が高まり、開かれた行政になっています。また、効果的な情報発信により市の知名度や好感度が高まっています。

施策の成果状況と評価

指標 ①	情報発信や広聴の機会、情報公開により開かれた行政運営をしていると思う市民の割合	単位	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	目標値 (R04)	指標の うごき
		【秘書広報課】	%	52.6	56.1	-	
評 価	(状況) 情報発信や広聴の機会、情報公開により開かれた行政運営をしていると思う市民の割合は、実績値を2年に1度実施する市民アンケートで取得するため、実績値は未取得です。市民への効果的な情報発信と情報の共有化に努めるとともに、更なる本市の魅力発信とシビックプライドの醸成に取り組んでいます。						目標 達成度

指標の動きのお天気マークは、総合計画時点の基準値との変化・状況を示しています。

※指標の実績値の推移を示すグラフについては、目標値を設定する際に基準とした平成28年度からの数値を表記しておりますが、総合計画の計画期間は、平成30年度から令和04年度までです。

□基本事項の成果状況と評価

基本事項 01 広報活動の充実
基本事項 02 広聴活動の充実
基本事項 03 地域情報化の推進
基本事項 04 情報公開と適切な保護
基本事項 05 シティプロモーションの推進

基本事項01 広報活動の充実

指標①	市政情報が適切に発信されていると思う市民の割合	単位	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【秘書広報課】	%	69.3	66.9	-	→	
評価	(状況) 市政情報が適切に発信されていると思う市民の割合は、実績値を2年に1度実施する市民アンケートで取得するため、実績値は未取得です。情報伝達の多様化などが進む中、従来の広報すかがわの発行やSNS、ラジオ広報番組などに加え、市ホームページを令和2年4月にリニューアルし、効果的な情報発信に努めています。					---	
		目標達成度	---				

基本事項02 広聴活動の充実

指標①	市政に対し市民が意見を伝える機会が十分だと思う市民の割合	単位	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【秘書広報課】	%	36.4	38.9	-	→	
評価	(状況) 市政に対し市民が意見を伝える機会が十分だと思う市民の割合は、実績値を2年に1度実施する市民アンケートで取得するため、実績値は未取得です。市民提案制度をはじめ、各種懇談会の開催、パブリックコメント及びアンケートの実施など、市民が市政に参画できる機会の拡充に努めています。					---	
		目標達成度	---				

基本事項02 広聴活動の充実

指標②	広聴等による意見・提案・質問数	単位	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【秘書広報課】	件	105	274	237	200	
評価	(状況) 「市民提案直通便」と「レポナウすかがわ」を合わせた提案件数は237件で、前年度と比較して37件減少しましたが、総合計画基準値 (H28) と比較すると132件増加しており、目標値を達成しています。なお、市政に反映された件数は、平成30年度が114件、令和元年度が115件であり、同程度の件数となりました。 (原因) 提案数の減少は、H30年度に市民交流センターがオープンしたことで、施設に対する要望・改善などの提案が一時的に増加したことに起因しており、相対的に、R1年度の提案数は減少しました。提案内容を市広報紙やホームページで公表し、さらに市民と情報を共有する必要があります。					☀ (向上)	
		目標達成度	👑 (達成)				

基本事項03 地域情報化の推進

指標①	市のICTサービスを利用している市民の割合	単位	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【行政管理課】	%	51.7	49.9	-	→	
評価	(状況) 市のICTサービスを活用していると回答した市民の割合は、実績値を2年に1度実施する市民アンケートによる取得としているため、実績値は取得できていません。 市ホームページの活用、各種証明書コンビニ交付、税金等のコンビニ納付及び各種アプリの利用率が高い反面、その他の利用率が低いことから、ほぼ横ばいで推移していると推測します。					---	
		目標達成度	---				

□基本事項の成果状況と評価

基本事項 01	広報活動の充実
基本事項 02	広聴活動の充実
基本事項 03	地域情報化の推進
基本事項 04	情報公開と適切な保護
基本事項 05	シティプロモーションの推進

基本事項03 地域情報化の推進

指標②	市が提供する無料公衆Wi-Fiを利用している件数	単位	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【行政管理課】	件	4,000	13,541	269,450	10,000	(向上)
評価	(状況) 市が提供する無料公衆Wi-Fiを利用している件数は269,450件で、前年度と比較し255,909件増加し、総合計画基準値 (H28) と比較し265,450件増加しており、目標値を達成しています。 (原因) 市民交流センターや小中学校の体育館など無料公衆Wi-Fiを利用できる拠点を増やしたことで、利用機会が増え、利用件数が伸びたものと思われます。					目標達成度	
						(達成)	

基本事項04 情報公開と適切な保護

指標①	個人情報漏えい件数	単位	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【行政管理課】	件	0	0	0	0	(向上)
評価	(状況) 個人情報漏えい件数は0件で、前年度及び総合計画基準値 (H28) と比較し同数であり、順調です。 (原因) マイナンバー制度について、国からの情報を全庁的に周知するとともに、全職員を対象とした情報セキュリティ研修会を実施し、個人情報保護に対する意識の醸成に努めていることが原因と考えられます。					目標達成度	
						(達成)	

基本事項04 情報公開と適切な保護

指標②	審査請求により情報公開となった件数	単位	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【行政管理課】	件	0	0	0	0	(向上)
評価	(状況) 審査請求により情報公開となった件数は0件で、前年度及び総合計画基準値 (H28) と比較し同数であり、順調です。 (原因) 個人情報保護の観点から行われる部分公開を含め、適切に情報公開が行われていることが審査請求がない理由と考えられます。					目標達成度	
						(達成)	

基本事項05 シティプロモーションの推進

指標①	この1年間で市外の人に対し、市の良さや魅力等を話したことがある市民の割合	単位	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【秘書広報課】	%	39.3	44.7	-	→	---
評価	(状況) この1年間で市外の人に対し、市の良さや魅力等を話したことがある市民の割合は、実績値を2年に1度実施する市民アンケートで取得するため、実績値は未取得です。市民交流センターをはじめ、風流のはじめ館や特撮アーカイブセンターなどを、本市の新たな魅力として市民の皆さんに発信していただけるよう取り組んでいます。					目標達成度	

□基本事項の成果状況と評価

基本事項 01	広報活動の充実
基本事項 02	広聴活動の充実
基本事項 03	地域情報化の推進
基本事項 04	情報公開と適切な保護
基本事項 05	シティプロモーションの推進

基本事項05 シティプロモーションの推進

指標②	20～25歳で須賀川市に戻ってきた転入者数	単位	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【企画政策課】	人	141	-	152	155	☀ (向上)
評価	<p>(状況) 20～25歳で須賀川市に戻ってきた転入者数は152人で、総合計画基準値 (H28) と比較し11人増加しました。なお、平成30年度は基幹系システム変更のため、実績値を取得できませんでした。</p> <p>(原因) 企業誘致などにより、雇用が確保されたことが要因の一つと推測されます。</p>					目標達成度 ■■■ (高)	